

JAAF

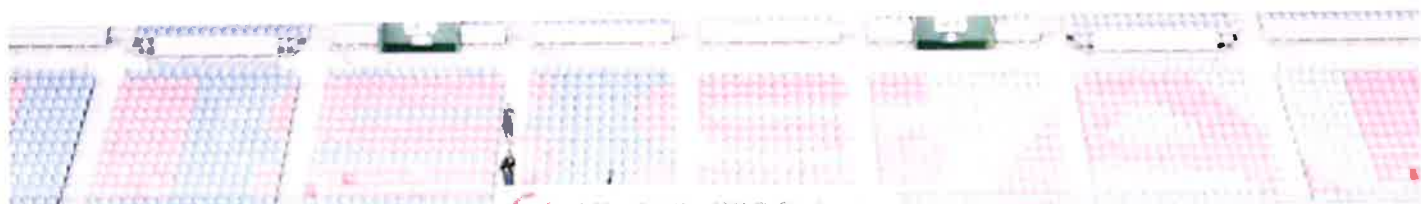
Japan Association of
Athletics Federations

Annual Meeting 2018 全国普及育成担当者会議

日時 : 2018年11月30日(金)

13:00~16:00

場所 : TKP 品川カンファレンスセンター



全国小学生陸上競技交流大会



2018 年度 全国普及育成担当者会議（資料）

「日時」 2018 年 11 月 30 日（金） 13 時 00 分 ～ 16 時 00 分

「会場」 TKP 品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6G

司会：事務局 磯貝

1. 開式挨拶 普及育成委員会 委員長 繁田 進
2. 挨拶 日本陸上競技連盟専務理事 尾縣 貢
3. 競技者育成指針について 繁田 進
4. 普及事業紹介
 - (1) 都道府県陸協 事例紹介
 - ・愛知県 TSM（トータル・スポーツマスター）
 - (2) 日本陸連 普及事業紹介
 - ・U13/U16 アスリートクリニック、キッズデカスロンチャレンジ 等

普及育成委員会 普及育成部 部長 桜井 智野風 ・ 副部長 岸 政智

休憩

5. 委員会事業関連について
 - 指導者資格関連
 - (1) JAAF 公認指導者制度の概要 資料 1
 - ※日本スポーツ協会指導者制度改定に伴う制度の変更を含む
 - (2) JAAF ジュニアコーチ（日本スポーツ協会公認指導員）について 資料 2
 - ◇ 今年度までの実施状況について
 - ◇ 来年度の実施について
 - (3) JAAF コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ）講習会について 資料 3
 - ◇ 今年度の予定（2018 年 12 月 24 日～27 日、NTC）
 - ◇ 来年度の推薦について
 - 普及・指導者養成関連
 - (4) U13・U16 指導者講習会について 資料 4
 - (5) U13・U16 アスリートクリニック（JAAF 発掘育成プロジェクトクリニック事業）について 資料 5
 - (6) U16 指導者講習会・アスリートクリニックについて合同開催について 資料 6
 - (7) JAAF コーチング・クリニックについて 資料 7
 - (8) U16 ブロック研修合宿について 資料 8
 - 大会関係
 - (9) “日清食品カップ” 全国小学生陸上競技交流大会について 資料 9
 - ※小学生陸上 2018 - 2020 ビジョンを含む
 - (10) “日清食品カップ” 全国小学生クロスカントリーリレー研修大会について 資料 10
 - その他
 - (11) ランニング普及部活動
 - (12) 来年度実施希望調査
 - (13) 義務研修について

6. 質疑応答

7. 閉式挨拶 普及育成委員会 副委員長 東川 安雄

以上

J A A F 公認スポーツ指導者の概要

<制度の概要>

2011 年度に指導者制度を改訂し、2012 年度より下記のように指導者養成を実施している。

従来の 4 資格から、J A A F コーチ、J A A F ジュニアコーチの 2 種類に絞り、指導者を養成する。

<旧制度>

<新制度>

資格名	資格名	
	J A A F	日本スポーツ協会
日本スポーツ協会 公認上級陸上競技コーチ	設定なし	
日本スポーツ協会 公認陸上競技コーチ	J A A F 公認コーチ	日本スポーツ協会 公認陸上競技コーチ
日本スポーツ協会 公認上級陸上競技指導員	設定なし	
日本スポーツ協会 公認陸上競技指導員	J A A F 公認ジュニアコーチ	日本スポーツ協会 公認陸上競技指導員

資格名		JAAF 公認ジュニアコーチ 兼 日本スポーツ協会 公認スポーツリーダー (日本スポーツ協会公認陸上競技指導員)	JAAF 公認コーチ (日本スポーツ協会 公認陸上競技コーチ)
養成目的		発育発達段階を考慮した競技者育成のための基本指導を行える指導者を養成する。	都道府県レベルの競技者の指導、育成、強化にあたる指導者を養成する。
役割		地域スポーツクラブ（スポーツ少年団を含む）等において陸上競技の基礎的な実技指導にあたる。小・中・高校生の部活動の指導にあたる。	各地域および都道府県での競技者育成・強化にあたる。
会場数/養成数		12 会場	1 会場/年（60 名程度/年）
受講条件		受講年度の 4 月 1 日現在満 18 歳以上で、現在陸上競技の指導に携わっている者。もしくは将来陸上競技の指導に携わる希望がある者（学生など）で、日本陸上競技連盟普及育成委員会が認める者。	受講年度の 4 月 1 日現在満 27 歳以上で、都道府県陸上競技協会、または、日本陸上競技連盟が推薦し、日本陸上競技連盟普及育成委員会が認める者。 日本陸上競技連盟登録者であること。
時間数	共通科目	集合 14h、自宅学習 21h (スポーツリーダー)	集合 40h、その他 112.5h、 計 152.5h (共通 I、II、III)
	専門科目	集合 30h、自宅学習 10h 計 40h	集合 40h、通信 20h 計 60h
受講料		共通 10,000 円（スポーツリーダー） 専門 15,000 円	共通 19,440 円 専門 10,800 円
登録料		初期登録手続き料 3,000 円、登録料 14,000 円/4 年	

* 共通科目は免除になる可能性がある。

＜大会での資格の義務付け＞全国大会の引率資格について

- ・ 国民体育大会
- ◇ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ（以上、JAAF公認コーチ）、又は公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員（以上、JAAF公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。
- ・ “日清食品カップ”全国小学生陸上競技交流大会
- ◇ 総監督・指導者は都道府県陸上競技協会が推薦する指導者で、JAAF公認ジュニアコーチ（日本スポーツ協会公認指導員・上級指導員）、JAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ・上級コーチ）を修了しており、日本スポーツ協会の登録をしている者とする。
- ・ “日清食品カップ”全国小学生クロスカントリーリレー研修大会
- ◇ 各チームの指導者の2名は、JAAF公認ジュニアコーチ（日本スポーツ協会公認指導員・上級指導員）、JAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ・上級コーチ）を修了しており、日本スポーツ協会の登録をしている者とする。

指導者資格有資格者に対する競技会入場特典措置について

概要

日本陸連で行っている、公認指導者資格（JAAF公認コーチ、JAAF公認ジュニアコーチ）有資格者に対して、主催競技会への入場特典措置を実施する。

＜対象者数＞

- 全国で約4,000名

＜対象競技会＞

- ゴールデングランプリ
- 日本選手権
- ジュニアオリンピック
- 日本選手権リレー

＜対象席種＞

- 設定がある中で最も安価な席種

入場方法

指定の受付場所に、日本スポーツ協会発行の資格カードと写真入りの本人確認ができるカードを持参し、本人確認の上チケットと交換する。本人以外の使用は認めない。

＜日本スポーツ協会発行指導者登録証のサンプル＞

SPORTS

JASA OFFICIAL LICENSE valid thru 2017.9.30

Akira Kazama



公益財団法人 日本体育協会 公認スポーツ指導者登録証

氏名: 風間 明

登録番号: 0048414

有効期限: 2017.9.30

保有資格: 陸上競技上級コーチ

公益財団法人 日本体育協会

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-5561-3111 FAX: 03-5561-3112

E-mail: info@jasa.or.jp

代表者: 会長 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三

代表者: 専任理事 田嶋 幸三



2019年度JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会 (公益財団法人日本スポーツ協会公認陸上競技指導員) 開催要項(案)

- 目 的 地域スポーツクラブ(スポーツ少年団を含む)、小・中・高校生の部活動において発育発達段階を考慮した、
競技者育成のための基本指導ができる指導者を養成する。
- 主 催 公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人日本スポーツ協会
- 主 管 公益財団法人日本陸上競技連盟普及育成委員会、開催陸上競技協会

1. カリキュラム

- (1) 共通科目 (スポーツリーダー養成講習)
- (2) 専門科目 40h(集合講習30h/その他10h) *専門科目の時間数は下記参照

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
1. 種目の特性に応じた 基礎理論	①	発育発達段階を踏まえた競技者の育成	2 h	1 h	3 h
	②	指導における各種理論	5 h	3 h	8 h
	③	陸上競技の主なルール	1 h	1 h	2 h
	④	部活動の運営と地域クラブ	1 h	2 h	3 h
2. 実技指導法	①	陸上競技の種目別指導	19 h	1 h	20 h
3. 実技指導演習	①	陸上競技の種目別指導の方法	2 h	2 h	4 h
合 計			30 h	10 h	40 h

2. 開催地/日程/会場

開催地/日程/会場については、【開催日程一覧】を参照。
*必ず注意事項まで確認すること。

3. 受講条件

- (1) 受講年度の4月1日現在、満18歳以上で、現在陸上競技の指導に携っている者。もしくは将来陸上競技の指導に携わる希望がある者(学生など)で、日本陸上競技連盟普及育成委員会が認める者。
- (2) 指定のカリキュラム(集合講習30h)について、自身で選択した1会場にて全日程を受講すること。
*交通事情を除き、30分以上の遅刻・早退・欠席が1日でもある場合は全日程の再受講となる。
*再受講については、全日程を別会場にて振替えての受講をすること。
*体調不良、一身上の都合など個人的な事情については考慮しない。

4. 申込方法

- 申込については別紙の「JAAF公認ジュニアコーチ講習会受講申込について」の申込手順を確認すること。
- (1) 申込期間 各会場開催初日の約1ヶ月前まで
- (2) 申込方法 日本陸上競技連盟 HP より申込

5. 受講料

共通科目・専門科目受講：25,000円＋決済手数料

専門科目のみ受講：15,000円＋決済手数料

免除適用コース承認校在校生：10,000円＋決済手数料

- *後日発送する振込依頼書の指定日までに、日本陸上競技連盟指定の口座へ振込みをする。
- *一旦納入された受講料は、理由の如可を問わず返金はいたしません。
- *別途、指定の専門科目講習テキストの事前購入が必要となります

6. 検定・審査

講習に基づく検定・審査は、共通科目と専門科目の区分別に実施する。

- (1) 共通科目における検定試験は、日本スポーツ協会の判定・審査(6割以上)とする。
- (2) 専門科目における検定試験は、日本陸上競技連盟普及育成委員会により技能検定を主体に、筆記試験等を加えた総合判断とし審査(6割以上)する。
- (3) 共通科目・専門科目のいずれも検定に合格した者を、「JAAF公認ジュニアコーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技指導員)養成講習会修了者」として認める。

7. 資格認定

共通科目・専門科目の検定に合格(講習免除者を除く)し、指導者登録(登録の申請・登録料の納入)を完了した者は、**次年度の10月1日付または次々年度4月1日付で**、日本スポーツ協会より「指導員」として認定され、「認定証」および「登録証」が交付される。

8. 登録・更新

(1) 登録について

指導者資格登録には、以下の登録料が必要となる。また更新には義務研修の受講が必要となる。

◇登録料：14,000円

◇初期登録料：3,000円

*合格後、日本スポーツ協会へ納入する。(登録料は上記金額が4年分となる)

(2) 更新について

指導者としての登録有効期限は4年間となる。本資格の更新には、資格有効期限の6ヶ月前までに日本スポーツ協会(都道府県体育協会実施の研修も含む)または日本陸上競技連盟の定める義務研修を受けなければならない。

◇更新料：14,000円(日本スポーツ協会10,000円+日本陸上競技連盟4,000円)

*資格登録後は4年ごとに更新料が必要となる。更新料は日本スポーツ協会へ納入する。

9. 受講有効期限

2020年度から日本スポーツ協会の資格制度変更に伴い、受講者は原則2019年度内に受講しなければならない。なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。

10. 受講取消

受講者としてふさわしくない行為があったと認められた場合、日本陸上競技連盟普及育成委員会にて審査し、受講を取消す場合がある。

11. その他

本講習会受講に際し取得した個人情報は、日本スポーツ協会及び各都道府県体育協会、日本陸上競技連盟及び各都道府県陸上競技協会が、受講管理に関する連絡(資料の送付等)と、関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

12. 本件に関する問い合わせ(※受講科目によって異なりますのでご注意ください)

＜ジュニアコーチ連絡担当窓口＞

TEL：042-319-2263(平日10:00～17:00 *土日祝日休み)

E-mail：fukyu-info@jaaf.or.jp

2019年11月30日

各加盟団体理事長（専務理事）殿

公益財団法人日本陸上競技連盟
理事・普及育成委員長 繁田進

2019年度JAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ）

養成講習会実施に伴う受講希望者の推薦について（お願い）

平素は、日本陸上競技界発展のため格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本連盟では2012年度より指導者制度を新制度に移行いたしました。新制度下でのJAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ）養成講習会を実施しております。

新制度では、JAAF公認コーチを“各都道府県にて強化・育成に携わる方”、“選手団の監督・引率を担う（もしくは将来的にそういった役割を担う）方”と位置づけています。

つきましては、貴陸協より上記の趣旨を鑑み、受講希望者をご推薦いただきますよう、よろしくお願い致します。

ご回答は、2019年1月31日（木）（予定）までご返送いただくようお願い致します。希望者多数の場合、今年度の受講が出来ない場合もございます。

記

■養成コース名： JAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ）

■受講条件： 受講年度の4月1日現在満27歳以上で、日本陸上競技連盟登録者であること。
都道府県陸協または本連盟が推薦し、普及育成委員会が認める者。
※各都道府県2名まで※女性を含む場合は3名まで推薦を認める。

■受講予定者数： 60名程度

■受講料： 共通科目 19,440円／専門科目 10,800円

■登録料（4年間）： 14,000円（初回登録時のみ、新規登録料3,000円が別途必要）

■実施時期： 2019年12月20日（金）～24日（火） ※予定
味の素ナショナルトレーニングセンター

*その他、日本スポーツ協会が実施する共通科目講習会、及び年間を通じての通信講座の受講が必要となります。

*日本スポーツ協会免除適応コース承認校（大学・専門学校）卒業者で共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの免除証明書を取得済みもしくは別資格にて共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの修了証を取得済みの場合、共通科目講習が免除されます。

*共通科目の集合講習会については、別添の日程表をご確認ください。

*受講有効期間は、2020年度までです。期間内に受講を完了することで資格の取得が可能です。

■推薦締切： 2019年1月31日（木）（予定）

*推薦者には、日本陸連から直接、受講申込関係書類をお送りします。

*「JAAF公認コーチ」とは旧「C級コーチ」です。

<本件に関するお問合せ>

日本陸上競技連盟事務局 担当：千野、八幡、磯貝、伊東

E-mail:coach@jaaf.or.jp

TEL：03-5321-6580／FAX：03-5321-6591

以上

J A A F 公認コーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ）

専門科目講習会実施要領

■ J A A F 公認コーチ（公認陸上競技コーチ）専門科目養成講習会カリキュラム

資 格 の 名 称	J A A F 公認コーチ（日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ）
養成目的・役割	都道府県レベルの競技者の指導、育成、強化にあたる指導者を養成する。都道府県で選手団の監督・コーチを担う者、指導者育成の中心的な役割を担う者を養成する。
受 講 料	共通科目 19,440 円／専門科目 10,800 円
登録料（4 年間）	14,000 円（初回登録時のみ、新規登録料 3,000 円）
更新のための義務研修	資格登録有効期限 4 年間のうちに、最低 1 回は日本陸上競技連盟（都道府県陸上競技協会が実施する研修会を含む）が定める研修または日本スポーツ協会（都道府県体育協会が実施する研修会を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。
担 当 委 員 会	日本陸上競技連盟普及育成委員会

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
1. 種目の特性に応じた 基礎理論	①	陸上競技の各種理論	11. 5h	14 h	25. 5 h
	②	陸上競技とドーピング防止	1. 5h	0h	1. 5 h
	③	陸上競技の食事と栄養	1. 5h	0h	1. 5 h
	④	陸上競技のルール	1. 5 h	0h	1. 5 h
	小 計		16 h	14 h	30 h
2. 種目別実技指導法	①	陸上競技の種目別指導・演習	24 h	6 h	30 h
	小 計		24 h	6 h	30 h
合 計			40 h	20 h	60 h

JAAF—U13（小学生）指導者講習会

〇〇会場 要項（案）

小学校の文部科学省指導要領のなかで陸上競技（陸上運動）が位置づけられているが、陸上競技は種目も多く、またそれぞれに技術が異なり指導が難しい。小学校の場合専科制が進んでいないので、必ずしも担当教諭が体育の専門でなく、指導方法について悩んでいる例が多く見られる。小学校で取り組み種目について基本的な指導方法を伝えることで、授業内容の質の向上に寄与することを目的とする。

- 1 主 催： 公益財団法人 日本陸上競技連盟
 - 2 主 管：
 - 3 開催目的： 陸上競技における小学校教員および指導者の指導資質向上
 - 4 開催日時： 2019年〇〇月〇〇日（〇）
 - 5 開催場所： 〇〇〇〇小学校 ※理論講習の実施場所も必要
 - 6 参加対象： 小学校教員、および小学生を対象とした指導者
 - 7 開催種目： 走・ハードル・跳・投
 - 8 内 容： コーチングの基本的な理論と陸上競技の実技および指導法の実践
 - 9 日 程：
 - 9：30～10：00 受付、開講式
 - 10：00～10：45 コーチングスキル講義
 - 11：00～11：45 ワークショップ 走跳投のテクニカルモデルの構築
 - 11：45～13：00 昼食・休憩
 - 13：00～13：30 実技（投）
 - 13：40～14：10 実技（走・障）
 - 14：20～14：50 実技（跳）
 - 15：00～15：20 講評、閉講式
 - 10 指導講師： 日本陸上競技連盟より派遣の講師及び
 - 11 申込方法：
 - 12 申込方法：
 - 13 申込締切：
 - 14 そ の 他：
 - （1）定員 20～50 名 ※20 名以上といたします。
 - また、参加希望者が定員数を超える場合は申込みの先着順とさせていただきます。
 - （2）実技のできる服装をご準備ください。
 - （3）体育館シューズをご持参ください。
 - （4）昼食は各自にてご準備ください。
 - （5）参加費は無料です。
 - （6）講師の派遣費用は日本陸上競技連盟が負担します。
- 本講習会は傷害保険に加入しております。（熱中症にも対応）保険内容については担当者へお問合せ下さい。
※参加中に負傷した場合に限ります。

【役割と負担について】	
◎ 日本陸連の役割	◎ 開催地の役割・負担
役員・講師を派遣する	会場の手配と会場使用料の負担
派遣役員・講師にかかわる謝金・交通費・	受講生の募集
日当は日本陸連が負担する	地元スタッフの調整、手配、経費の負担（必要に応じて）
	講習会当日の昼食手配（日本陸連派遣役員・講師を含む）
	講習会当日の宿舎～会場間の交通確保

〔お問合せ〕 日本陸上競技連盟事務局 千野・八幡・磯貝・伊東

TEL：03-5321-6580 E-mail：coach@jaaf.or.jp

JAAF - U16 (中学生) 指導者講習会
〇〇会場 要項(案)

近年、全国の中学校では陸上競技部の減少・陸上競技の指導者不足が叫ばれている。そこで、これから陸上競技を始める子ども達を指導できる指導者の育成、陸上競技の底辺拡大を目指し、陸上競技の基本的な理論や日常での練習方法等の講習会を実施する。

- 1 主 催： 公益財団法人 日本陸上競技連盟
- 2 主 管： 〇〇陸上競技協会
- 3 開催目的： 中学校陸上競技指導者の指導力の養成
- 4 開催日時： 2019年〇〇月〇〇日 (〇)
- 5 開催場所： 〇〇〇〇陸上競技場 ※理論講習の実施場所も必要
- 6 参加対象： 中学生を対象とした陸上競技指導者
- 7 開催種目： ① ハードル・短距離走 ②走高跳・走幅跳 ③ジャベリックスロー・砲丸投
- 8 内 容： 陸上競技の基本的な理論・ルール・基本的な指導方法など
- 9 日 程：

9:00～9:30	開講式
9:30～10:30	理論講習
10:40～11:40	講習Ⅰ：ハードル・短距離走
11:50～12:50	講習Ⅱ：走高跳・走幅跳
12:50～13:05	質疑応答
13:05～14:05	昼食・休憩
14:05～15:05	講習Ⅲ：ジャベリックスロー・砲丸投
15:05～15:35	質疑応答
15:35～15:50	閉講式
- 10 指導講師： 日本陸上競技連盟より派遣の講師及び〇〇陸上競技協会より派遣の公認コーチ
- 11 申込方法：
- 12 申込方法：
- 13 申込締切：
- 14 その他： (1) 定員 20 名～50 名 ※20 名以上といたします。

また、参加希望者が定員数を超える場合は申込みの先着順とさせていただきます。

(2) 実技のできる服装をご準備ください。

(3) 昼食は各自にてご準備ください。

本講習会は傷害保険に加入しております。(熱中症にも対応) 保険内容については担当者へお問合せ下さい。

※参加中に負傷した場合に限ります。

【役割と負担について】	
◎ 日本陸連の役割	◎ 開催地の役割・負担
役員・講師を派遣する 派遣役員・講師にかかる謝金・交通費・ 日当は日本陸連が負担する	会場の手配と会場使用料の負担 受講生の募集 地元スタッフの調整、手配、経費の負担 (必要に応じて) 講習会当日の昼食手配 (日本陸連派遣役員・講師を含む) 講習会当日の宿舎～会場間の交通確保

[お問合せ]

日本陸上競技連盟事務局 千野、八幡、伊東、磯貝

TEL: 03-5321-6580

E-mail: coach@jaaf.or.

2019年度JAAFアスリート発掘育成プロジェクト U13アスリートクリニック〇〇会場要項（案）

- [趣 旨] スポーツの基本となる「走」「跳」「投」の運動を小学生に楽しく体験してもらおうと同時に、小学生陸上競技指導者に正しく学んでもらうために、日本陸上競技連盟が講師を派遣して実施する。
- [主 催] 日本陸上競技連盟
- [主 管] 〇〇陸上競技協会
- [協 賛] アシックスジャパン株式会社
デンカ株式会社
- [講 師] 日本陸上競技連盟派遣講師 *4名+栄養1名
- [日 程] 2019年〇〇月〇〇日（〇）
午前8時30分受付 午前9時～午後15時15分まで
- [会 場] 〇〇小学校 又は 〇〇陸上競技場 *理論/栄養講習（昼食）の実施場所も必要
- [参加者] 県内小学生（5・6年生）およびその指導者・保護者を対象とする
- [定 員] 60名（小学生）
- [内 容] 理論講習：発育発達および栄養に関する講習
実 技：基本の運動および走跳投、混成競技

予定時間	選手・指導者および保護者
9:00～9:15	開講式（15分）
9:15～10:00	理論講習：発育発達（45分）
10:00～10:10	移動（10分）
10:10～11:55	実技：基本の運動（走跳投の基本） 50m走（電気掲示：100分の1秒まで計測）（105分）
11:55～12:00	移動（5分）
12:00～13:15	昼食 栄養講習 }（75分）
13:15～13:20	移動（5分）
13:20～15:05	混成競技 走高跳＋走幅跳＋ポーテックス（105分） （午前中の50m計測も種目に入れ4種競技とする）
15:05～15:10	移動・閉講式準備（5分）
15:10～15:20	閉講式（10分）※集合写真撮影（①totoバナー・②Denkaバナーと共に）

*理論講習は、小学生、指導者・保護者ともに受講する。

*実技は小学生が受講し、指導者・保護者は見学とする。

*雨天時は会場（雨天練習場や室内）の状況により講師が判断する。

例：基本の運動は実施する。50m走は雨天練習場にて可能であれば実施する。

混成競技は中止とする。（栄養講習後、閉講式）

・本クリニックは傷害保険に加入しております。（熱中症にも対応）保険内容については担当者へお問合せ下さい。

※クリニック参加中に負傷した場合には限ります。

[参加者募集方法]

[お問合せ] 日本陸上競技連盟事務局 千野・八幡・磯貝・伊東

TEL：03-5321-6580 E-mail：coach@jaaf.or.jp

2019年度JAAFアスリート発掘育成プロジェクト
U16（中学生）アスリートクリニック〇〇会場要項

- [趣 旨] 陸上競技の普及を目的として、走跳投の基礎的な動きを中学生に正しく学んでもらうために、日本陸上競技連盟が講師を派遣して実施する。
- [主 催] 日本陸上競技連盟
- [主 管] 〇〇陸上競技協会
- [協 賛] アシックスジャパン株式会社
デンカ株式会社
- [講 師] 日本陸上競技連盟派遣講師 * 4 名
- [日 程] 2019年〇〇月〇〇日（〇）
午前8時30分受付 午前9時～午後14時30分まで
- [会 場] 〇〇〇〇陸上競技場（理論講習を実施する講義室等が必要）
- [参加者] 県内中学1年生およびその指導者・保護者を対象とする
- [定 員] 60名（中学生）
- [内 容] 理論講習（発育発達）、走跳投の基本トレーニング、走跳投の種目練習

予定時間	選手・指導者（保護者）
9:00～ 9:15	開講式（15分）
9:15～ 9:45	子どもの発育発達に関する理論講習（30分）
9:45～ 9:55	移動（10分）
9:55～10:25	ウォーミングアップ・基本の練習（30分）
10:25～10:30	休憩・移動（5分）
10:30～11:30	種目練習：ローテーション①（60分）
11:30～11:40	休憩・移動（10分）
11:40～12:40	種目練習：ローテーション②（60分）
12:40～12:50	休憩・移動（10分） ※または昼食（60分）
12:50～13:50	種目練習：ローテーション③（60分）
13:50～14:05	クーリングダウン（15分）
13:50～14:10	移動・閉講式準備（20分）
14:10～14:20	閉講式（10分）写真撮影（①toto バナー・②Denka バナーと共に）

*理論講義（発育発達）は中学生・指導者（保護者）とも受講します。

*種目練習：以下の種目をローテーションして行います。

走：「短距離」or「ハードル」 ※どちらか一つを実施

跳：「走高跳」＋「走幅跳」

投：「投擲（砲丸投）」

*昼食を入れる場合はローテーション②の後に60分の昼食タイムとする。

閉講式終了時間は15時頃を予定しています。

・本クリニックは傷害保険に加入しております。（熱中症にも対応）保険内容については担当者へお問合せ下さい。

※クリニック参加中に負傷した場合に限ります。

[参加者募集方法]

[お問合せ] 日本陸上競技連盟事務局 千野・八幡・磯貝・伊東

TEL：03-5321-6580 E-mail：coach@jaaf.or.jp

**U 1 6 指導者講習会および
U 1 6 アスリートクリニック合同開催要項**

- [主 催] 日本陸上競技連盟
[主 管] ○○陸上競技協会
[協 賛] アシックスジャパン株式会社
デンカ株式会社 (アスリートクリニック)
[講 師] 日本陸上競技連盟派遣講師 *3名+3名(第1日:3名、第2日:3+3名)
[日 程] U 1 6 指導者講習会 2019年○○月○○日(○) 午後○時
U 1 6 アスリートクリニック ○○月○○日(○) 午前○時
受付:○○月○○日(土) 午前○時～○時まで
[会 場] ○○○○陸上競技場
[参加者] 県内中学校指導者および中学1年生(保護者)を対象とする
[定 員] 中学生を対象とした陸上競技指導者:20名～50名 程度 ※20名以上
中学1年生:60名程度

[内 容] 第1日:U 1 6 指導者講習会

参加対象:中学生を対象とした陸上競技指導者

開催種目:①短距離走・ハードル ②走高跳・走幅跳 ③ジャベリックスロー・砲丸投

内 容:陸上競技の基本的な理論・ルール・基本的な指導方法など

予定時間	実施内容
12:30～12:45	開講式
12:45～13:30	発育発達理論講義
13:40～14:40	講習Ⅰ:ハードル・短距離走
14:40～14:50	休憩
14:50～15:50	講習Ⅱ:走高跳・走幅跳
15:50～16:00	休憩
16:00～17:00	講習Ⅲ:ジャベリックスロー・砲丸投
17:00～17:15	質疑応答
17:15～17:25	閉講式

・本講習会は傷害保険に加入しております。(熱中症にも対応) 保険内容については担当者へお問合せ下さい。

※クリニック参加中に負傷した場合に限ります。

[内 容] 第 2 日 : U 1 6 アスリートクリニック

参加対象 : 中学 1 年生および保護者、第 1 日目の指導者講習会参加者

※指導者講習会参加者は指導者として実技に参加する(指導実習)

開催種目 : ①基本の運動 ②短距離またはハードル ③走高跳 ④走幅跳 ⑤砲丸投

内 容 : 理論講義(発育発達)

走跳投の基本トレーニング

走跳投の種目練習

指導者:走跳投の基本的な指導法実習

予定時間	選手・指導者(保護者)
9:00~ 9:15	開講式(15分)
9:15~ 9:45	子どもの発育発達に関する理論講習(30分)
9:45~ 9:55	移動(10分)
9:55~10:25	ウォーミングアップ・基本の練習(30分)
10:25~10:30	休憩・移動(5分)
10:30~11:30	種目練習:ローテーション①(60分)
11:30~11:40	休憩・移動(10分)
11:40~12:40	種目練習:ローテーション②(60分)
12:40~12:50	休憩・移動(10分) ※または昼食(60分)
12:50~13:50	種目練習:ローテーション③(60分)
13:50~14:05	クーリングダウン(15分)
13:50~14:10	移動・閉講式準備(5分)
14:10~14:20	閉講式(10分) 写真撮影(①toto バナー・②Denka バナーと共に)

*理論講義(発育発達)は中学生・指導者(保護者)とも受講します。

*種目練習:以下の種目をローテーションして行います。

走:「短距離」or「ハードル」 ※どちらか一つを実施

跳:「走高跳」+「走幅跳」

投:「投擲(砲丸投)」

*昼食を入れる場合はローテーション②の後に 60 分の昼食タイムとする)。閉講式終了時間は 15 時頃を予定しています。

・本クリニックは傷害保険に加入しております。(熱中症にも対応)保険内容については担当者へお問合せ下さい。

※クリニック参加中に負傷した場合に限ります。

[参加者募集方法]

[お問合せ]

日本陸上競技連盟事務局 千野、八幡、伊東、磯貝

TEL: 03-5321-6580

E-mail: coach@jaaf.or.



第 24 回 JAAF コーチング・クリニック 開催要項

例年、指導者の皆様から大変好評を得ております「JAAF コーチング・クリニック」を下記の要項で開催致します。

第 24 回コーチング・クリニックでは午前中に、平成 30 年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）100mH で日本高校記録を更新し優勝した 小林 歩未 選手を指導した船橋市立船橋高等学校 陸上競技部 顧問の『後藤 彰英 氏』による、実技を含む指導方法について講義を行っていただきます。午後には、日本女子体育大学教授であり「性と柔：女子柔道史から問う」の著者でもある『溝口 紀子 氏』による「ハラスメント」に関する講義を行っていただき、その後 2012 年ロンドンオリンピックで 800m に出場し、現在は指導者として活躍している『横田 真人 氏』に中距離のトレーニングについて講義を行っていただきます。

主 催 : 公益財団法人日本陸上競技連盟
共 催 : アシックスジャパン株式会社
日 程 : 2019年1月19日（土） 9：50～16：30（9：30受付 昼食1時間）
会 場 : 味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）
東京都北区西が丘 3－15－1
内 容 : 9:30 受付開始
9:50 開会式
10:00～12:00 「ハードル選手の指導法について」※実技含む 後藤 彰英 氏
12:00～13:00 昼食(1H)
13:00～14:30 「スポーツ指導者として、どこまでが指導でどこからがハラスメントなのか」 溝口 紀子 氏
14:45～16:15 「中距離のトレーニングについて～選手と指導者の立場から～」 横田 真人 氏
16:15～16:30 閉会式

参 加 者 : JAAF公認ジュニアコーチ（日本スポーツ協会公認指導員）
JAAF公認コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ）
中学・高校・大学・実業団の指導者
陸上競技に興味のある方

定 員 : 120名

参 加 費 : JAAF公認スポーツ指導者有資格者 5,000円
それ以外の方 7,000円

※ 参加費用は理由の如何に関わらず返却はできません。

※ 宿泊斡旋はしておりませんので、各自でお願いいたします。

※ 昼食は各自ご持参ください。

申込方法 : e-moshicomよりお申込みください。（<https://moshicom.com/20442/>）

先着120名で、定員に達し次第締め切ります。

※お申込みはインターネットのみとなりますので予めご了承ください。

申込期日 : 2018年10月25日（木）～2019年1月6日（日） 23：59 まで

そ の 他 : ・当日は運動の出来る服装・シューズでのご参加をお願いいたします。
・内容及び講師は、諸事情により変更になる可能性があります。
・ビデオでの撮影はご遠慮頂く場合がありますので、予めご了承ください。
・講習会は公認スポーツ指導者の「義務研修」として位置付けておりますので、指導者資格をお持ちの方は積極的に受講して下さい。

問 合 せ : 日本陸上競技連盟 「コーチング・クリニック係」

担当：千野・八幡・磯貝・伊東

TEL：03-5321-6580（平日：10:00-18:00）

FAX：03-5321-6591 MAIL：coach@jaaf.or.jp

第 25 回 JAAF コーチング・クリニック
【女性指導者のためのコーチング・クリニック】

＜開催要項＞

- 名 称: 女性指導者のためのコーチングクリニック
- 主 催: 日本陸上競技連盟、広島陸上競技協会 後 援: 広島県教育委員会、広島県体育協会
- 協 力: 中国陸上競技協会 協 賛: アシックスジャパン株式会社
- 期 日: 2019 年 2 月 10 日(日) 10:00～16:00 (9:30 受付)
- 会 場: 広島修道大学 (広島県広島市安佐南区大塚東 1-1-1)
- 内 容: 9:30 受付開始
10:00 開講式
10:15-12:50 実技講習 : 短距離/ハードル、跳躍/棒高跳、投てき
13:45-14:45 セミナー : 女性特性(女性アスリートの三主徴など)について
※女性アスリート三主徴とは: 無月経・摂取エネルギー不足状態・骨粗鬆症
14:55-15:40 ワークショップ : 「女性指導者活躍宣言」
15:50 閉講式
- 講 師: 吉田真希子 400m 53 秒 20 400mH 55 秒 89 日本歴代 2 位 元日本記録保持者
近藤高代 棒高跳 4m35 日本歴代 3 位 元日本記録保持者
2004 アテネオリンピック出場、2005・2007・2009 世界選手権出場
成瀬美代子 円盤投 56m51 日本歴代 2 位 1994 広島アジア大会 3 位
高尾美穂 産婦人科専門医・医学博士・婦人科スポーツドクター
女性のための総合ヘルスクリニック イーク表参道 副院長
文部科学省・国立スポーツ科学センター女性アスリート育成・支援プロジェクトメンバー
- 参加対象: 女性指導者及び今後指導に関わりたい女性(成人女性: 20 歳～60 歳)
- 定 員: 60 名
- 参 加 料: JAAF 公認指導者資格有資格者 5,000 円 それ以外の方 7,000 円
※参加費は理由の如何に関わらず返却できません。
- 申込方法: イー・モシコムよりお申込みください。 URL: <https://moshicom.com/22228/>
※お申込みはインターネットのみ、先着順となります。
- 申込期間: 2018 年 11 月 15 日(木)～2019 年 2 月 4 日(月)まで
- そ の 他: ・講習会は公認スポーツ指導者の「義務研修」として位置付けておりますので、
指導者資格をお持ちの方は積極的に受講してください。
・内容および講師は、諸事情により変更になる可能性があります。
・雨天でも開催いたします。雨天時には内容等が変更になる場合があります。
・昼食は各自持参してください。
・宿泊斡旋はしておりません。各自にてお願いいたします。
・講習中、ビデオでの撮影はご遠慮いただく場合がありますのでご了承ください。
- 問 合 せ: 日本陸上競技連盟「女性指導者のためのコーチングクリニック」担当: 伊東・磯貝
TEL: 03-5321-6580(平日 10:00-18:00) FAX: 03-5321-6591 MAIL: coach@jaaf.or.jp



2018 U16ジュニアブロック研修合宿

ブロック	都道府県	日程	開催地	会場
北海道	北海道	2019年 1月7日(月)～9日(水)	札幌	北海きたえーる、他
東北	青森・岩手・宮城・秋田・ 山形・福島	2018年 12月8日(土)～9日(日)	宮城	ひとめぼれスタジアム宮城
関東	茨城・栃木・群馬・埼玉・ 千葉・東京・神奈川・山梨	2018年 12月26日(水)～28日(金)	山梨	緑が丘スポーツ公園陸上競技場(陸)
北信越	新潟・長野・富山・石川・ 福井	2018年 12/22(土)～24(月)	長野	松本平広域公園(陸)
東海	静岡・愛知・三重・岐阜	2019年 1月5日(土)～6日(日)	愛知	パロマ瑞穂スタジアム 北陸上競技場
近畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・ 奈良・和歌山	2019年 1月12日(土)～14日(月)	和歌山	紀三井寺(運)(陸)
中国	鳥取・島根・岡山・広島・ 山口	2018年 12月26日(水)～28日(金)	広島	コカコーラウエスト 広島スタジアム
四国	香川・徳島・愛媛・高知	2018年 12月22日(土)～24日(月)	高知	春野総合(運)
九州	福岡・佐賀・長崎・熊本・ 大分・宮崎・鹿児島・沖縄	2018年 12月22日(土)～24(月)	熊本	熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがおスタ)



“日清食品カップ” 第35回全国小学生陸上競技交流大会 開催要項(案)

開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところであります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。

そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、夏休みの期間を利用して、小学校高学年の児童を対象に陸上競技の基本技術の習得を目的としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項に従い第35回大会を開催いたします。

1. 開催要項

- | | |
|---------|--|
| [目 的] | 研修を通してグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養を図る
あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る
わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする
小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る |
| [主 催] | 公益財団法人日本陸上競技連盟 |
| [後 援] | スポーツ庁 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社 |
| [主 管] | 〇〇〇〇 |
| [協 賛] | 日清食品ホールディングス株式会社 |
| [協 力] | アシックスジャパン株式会社 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社 |
| [期 日] | 〇〇〇〇 |
| [会 場] | 〇〇〇〇 |
| [参 加 者] | 小学校5・6年生に該当する年齢で、各都道府県での選考会を経て選ばれた
代表選手14名と指導者3名とする |

2. 競技会要項

(1) 種目および参加人員 *各都道府県は、次の範囲で選手団を編成する。

実施種目		人数	種目数(人)
5年100m	男女	2	2
6年100m	男女	2	2
コンバインドA: 80mH・走高跳	男女	2	2
コンバインドB: 走幅跳・ジャベボール投	男女	2	2
男女混合 4x100mR	混合	6	1
選手合計		14	9
監督及び指導者		3	
合 計		17	

※支援コーチ(自費参加): 4人以内

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

①選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童であること。

小学5年生種目: 2008年4月2日～2009年4月1日の間に生まれた者

小学6年生種目: 2007年4月2日～2008年4月1日の間に生まれた者

②監督・指導者は都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。

◇JAAF公認コーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ・上級コーチ)

又は、JAAF公認ジュニアコーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技指導員・上級指導員)有資格者

◇監督・指導者のうち必ず1名は女性の有資格者

◇必ず日本スポーツ協会登録番号の記載が必要

③選手の選考は本要項の段階を経ること。

④リレーメンバーのうち、1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。

⑤同一人が2種目を兼ねて出場することはできない。(コンバインドA・B、リレーも1種目とする。)

⑥居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認めない。

(3) 選考会

①各都道府県陸上競技協会による選考会を経た後にリレーチームおよび単独種目の出場選手を選考する。

②選考会への出場については、1人1都道府県とする。複数都道府県での出場は認めない。

(4) 競技規則

2018年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

3. 研修・交流会要項

47都道府県から代表として参加する小学生は、日程表に定められた研修会に参加する。

4. 申込方法

各都道府県陸上競技協会による選考会終了後、1週間以内に下記の手順で大会事務局あてに申込みをする。

(※選考会の開催日が申込締切間近の場合、終了後ただちに申込みを行うこと。)

最終の申込締切については下記のとおりとし、原則として、申込締切を過ぎた申込みは認めない。

(手順1) Eメールにて参加申込書データの提出

「指導者・選手申込書」の必要事項を明記し、2019年〇月〇〇日(〇)までにデータを下記の
エントリー・輸送事務局へ必ずEメールの添付ファイルで提出する。

(手順2) Eメールにて「大会参加同意書」、「健康診断書」の提出

2019年〇月〇〇日(〇)までに「大会参加同意書」、「健康診断書」のデータを下記のエントリー・
輸送事務局へEメールの添付ファイルで提出する。

※原本は、各チームで大会終了時まで保管すること。

※大会参加同意書内<大会規約>2に該当する場合は、「健康診断書」の提出が必要。

申込先 Eメールアドレス: nissincup@jaaf.or.jp

※送信の際、件名に「〇〇都道府県・第35回小学生陸上申込書」と明記すること。

5. 宿泊

選手団は、〇〇〇〇の指定された時間までに集合し、解散まで主催者が定めた宿舎に宿泊する。

6. その他注意事項

①スタートのコールはイングリッシュコールとする。

②競技方法、競技注意事項については別途お知らせします。

③競技場内での写真・ビデオ等の撮影について

本大会主催者より各選手団に50枚のリボンを配布する。リボンをつけていない者の撮影は禁止とする。競技場
内で撮影する場合は、リボンが後ろから確認できる位置(左肩)につけること。リボンが確認できない場合、警
備員もしくは大会関係者よりお声掛けする場合がある。

④写真の二次使用について

本大会主催者が認めた報道機関や大会の協賛・後援の各社が撮影した写真等を、新聞・雑誌・大会報告・ホーム
ページ等での公開、また、次回大会のポスター・パンフレット等に使用することがある。

⑤主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取扱う。

尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び
陸上競技に必要な連絡等に利用する。

※2019年度“日清食品カップ”第35回全国小学生陸上競技交流大会については、
決定次第各都道府県陸協にメールにて連絡いたします。

“日清食品カップ”第22回全国小学生クロスカンントリーリレー研修大会

開催要項（案）

- 【主催】 日本陸上競技連盟
- 【後援】 スポーツ庁、大阪府、大阪府教育委員会、池田市、池田市教育委員会、
公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団、
公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
- 【主管】 大阪陸上競技協会
- 【協賛】 日清食品ホールディングス株式会社
- 【協力】 アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
- 【開催日程】 2019年12月7日(土)～8日(日) 予定
- 【開催場所】 大阪・池田市民文化会館(アゼリアホール)、万博記念公園東の広場特設コース、万博記念競技場
- 【実施種目】 <研修会>
全国50チームの指導者・選手を対象に、特別講師ならびに日本陸上競技連盟による
講習・研修会を実施する。
<チーム対抗クロスカン
ントリーリレー>
全国から50チームが参加し、6区間(1区間1.5km)の総合タイムで順位を決定する。
*1・3・5区が女子選手、2・4・6区が男子選手とする。
<友好タイムトライアルレース>
チーム対抗リレーに参加できなかった50チームの男女各1名が出場する。
- 【参加資格】 小学校5・6年生8名(男女各4名)と指導者2名の合計10名で構成される「小学校またはクラブ」の
チームとする。チームとは、日常的に活動をしている組織であり、大会参加のために組織された選抜
チーム等は認められない。
引率指導者2名はいずれも次の有資格者であること。
※引率の関係上、男女各1名ずつが望ましい。
・JAAF公認コーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ・上級コーチ)
・JAAF公認ジュニアコーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技指導員・上級指導員)
※いづれも日本スポーツ協会指導者登録番号7桁の提出が必要
- 【出場チーム】 各加盟団体より推薦を受けた全国47都道府県より各1チームずつ、開催地(大阪)より3チームの合
計50チームとする。
- 【申込方法】 (1)各加盟団体は、2019年 月 日()までに「指導者・選手申込書」「大会参加同意書」「健康
診断書」をEメールの添付ファイルでエントリー・輸送事務局宛に提出すること。
*都道府県での予選会を行う場合、申込締切に間に合う日程にて実施すること。
*「大会参加同意書」「健康診断書」の原本は、各チームで大会終了時まで保管すること。
*大会参加同意書内<大会規約>2に該当する場合は、「健康診断書」の提出が必要。
Eメールアドレス: xc_nissincup@jaaf.or.jp / 件名:〇〇都道府県小学生クロカン申込書
- 【経費】 参加が決定したチームの旅費、宿泊費等は申込要領に基づき主催者が負担する。
※出場チームは必ず、主催者手配の交通機関(JR・航空券類等)を利用すること。
- 【その他】 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づ
き取扱う。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、
その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

【エントリー・ 輸送事務局】	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24 西新宿KFビル3階 近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター東日本 「全国小学生クロスカンントリー エントリー・輸送事務局」係 Eメール: xc_nissincup@jaaf.or.jp TEL: 0570-064-205 FAX: 03-6730-3230
【お問い合わせ】	日本陸上競技連盟事務局 全国小学生クロスカンントリー担当: 八幡、千野、伊東、磯貝 TEL: 03-5321-6580 FAX: 03-5321-6591

2018 年 11 月 30 日

各加盟団体
ご担当者様

公益財団法人日本陸上競技連盟
理事・普及育成委員長 繁田 進

2019 年度日本陸連普及委員会事業

開催可否のご検討のお願い

【提出方法】

2019 年度事業実施にあたり、下記の点をご検討頂きますようお願い申し上げます。

1. JAAF 公認コーチ受講推薦者の決定（各都道府県 2 名まで※女性を含む場合は 3 名）
2. JAAF 公認ジュニアコーチ開催の検討
3. U13、U16 指導者講習会開催の検討
4. U13、U16 アスリートクリニック開催の検討
5. 義務研修の実施

【期限】

上記 1～4 の事業を **2019 年 1 月 31 日（木）** までに必ずご回答ください。

1. 各事業の開催の可否
2. 各事業の開催希望日（第 1 希望～第 3 希望）
3. 各事業の担当者様の決定

1. JAAF 公認コーチ

▼入力フォーム

<https://goo.gl/forms/WUrl1SCIJ9calwu92>



2. JAAF 公認ジュニアコーチ、

▼入力フォーム

U13、U16 指導者講習会、

<https://goo.gl/forms/LWxW5yTq2EhFL34A3>

U13、U16 アスリートクリニック



※会場や日程が確定していない場合は未定とご記入ください。

Google フォームにログイン出来ない場合は下記メールアドレスにご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ

日本陸上競技連盟事務局 八幡、千野、伊東、磯貝

Mail:coach@jaaf.or.jp Tel:03-5321-6580

各都道府県における義務研修の実施について

既存の資格者の継続講習（義務研修を実施）する必要があります。指導者のブラッシュアップ及び資格の更新を促進する必要があることから、各都道府県において年に最低1回3時間以上の義務研修の実施をお願い致します。

- | | |
|---------------|--|
| 1. 開催頻度 | 最低年1回 |
| 2. 開催場所 | 各都道府県陸協にて実施 |
| 3. 義務研修の実施の条件 | 集合研修3時間以上 |
| 4. 義務研修実施のルール | ・スポーツに関する講演または研究発表、実技、指導実習、研究協議などによって構成されていること
・時間数が3時間以上の集合講習であること |

※義務研修のみを目的とした講習を実施する場合、費用及び人的負担が大きいため、各陸協で既に行っている取組を義務研修として実施頂きたい

- ①各陸協主催の練習会
- ②各陸協主催の強化、練習合宿
- ③大会と連動した講習会の実施
- ④各陸協主催の各種イベント（かけっこ教室、講習会、研修会等）
- ⑤陸連主催の各種イベント（U13・U16 アスリートクリニック・指導者講習会等）

※指導者に向けた講習会形式ではない場合でも、大会やイベントの実施運営等の活動も認める。

○義務研修実施方法、流れ

1. 開催日の1か月前に、日本陸連指導者養成担当者に開催要項をメール coach@jaaf.or.jp

開催要項の内容：	・研修会名	・募集期間	・開催会場	・日程表
	・研修会趣旨	・開催日	・定員	・お問合せ先
	・主催団体	・開催都道府県	・参加料	・申込方法

2. 日本陸連担当者が、日本スポーツ協会に申請

3. 義務研修終了後に日本陸連指導者担当宛てにメールにて報告。

※報告の時期：講習会終了後、2週間以内をお願いいたします。

※報告内容：義務研修受講者名簿（氏名、フリガナ、指導者登録番号）

4. 日本陸連担当者が、日本スポーツ協会に報告

JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会

都道府県別開催状況

		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
	申 込 人 数	129	248	320	631	835	623	413
NO	会 場 数	4	10	12	14	19	15	14
1	北 海 道	13	11	15	14		39	
2	青 森							37 (36 : 1)
3	岩 手		21				22	
4	宮 城				26		14	
5	秋 田					29		
6	山 形				39	22		
7	福 島	30	36	31	14	16		15 (13 : 2)
8	茨 城							
9	栃 木							
10	群 馬							
11	埼 玉		30	17	28	50	29	27 (24 : 3)
12	千 葉							
13	東 京 1	41		64	102	85	102	106 (77 : 29)
13	東 京 2					92	79	68 (59 : 9)
14	神 奈 川				46			
15	新 潟			26			19	17 (12 : 5)
16	富 山				39			
17	石 川					41		
18	福 井		28				30	
19	山 梨		27				30	
20	長 野							
21	岐 阜							
22	静 岡			16		41		
23	愛 知							
24	三 重			46	100		49	
25	滋 賀					26		45 (35 : 10)
26	京 都							
27	大 阪			21	89	89	92	77 (58 : 19)
28	兵 庫			14		34		28 (20 : 8)
29	奈 良							
30	和 歌 山		12					11 (7 : 4)
31	鳥 取				22			
32	島 根							
33	岡 山							
34	広 島	45	41	24	18	33	18	7 (6 : 1)
35	山 口					40	45	23 (20 : 3)
36	徳 島						22	7 (5 : 2)
37	香 川				47	33		
38	愛 媛		27	20				
39	高 知							
40	福 岡					63		31 (27 : 4)
41	佐 賀					38		
42	長 崎					44		
43	熊 本							
44	大 分					32		
45	宮 崎			26			33	
46	鹿 児 島				47			
47	沖 縄		15			27		

人数 (男 : 女)

**指導者講習会
都道府県別開催状況**

※日付（開催日）

※U13以外はすべてU16

		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
NO	会 場	4	5	4	5	5	7	8
1	北 海 道							
2	青 森		11/2					
3	岩 手							
4	宮 城							
5	秋 田							
6	山 形						1/27	
7	福 島							
8	茨 城						11/19	
9	栃 木							
10	群 馬				1/17			
11	埼 玉							
12	千 葉		10/17					
13	東 京	11/3	11/4	2/1			1/14	8/27 U13
14	神 奈 川							
15	山 梨			2/21	2/20			8/7 U13
16	新 潟						11/25	6/1 U13
17	長 野			11/29			12/10	12/1 U16
18	富 山							
19	石 川							
20	福 井							
21	静 岡							
22	愛 知					1/28		
23	三 重							
24	岐 阜					2/11		
25	滋 賀							
26	京 都							
27	大 阪							
28	兵 庫							3/3 U16
29	奈 良							
30	和 歌 山							
31	鳥 取	3/2						
32	島 根					11/26		
33	岡 山							
34	広 島						6/6	9/8 U16
35	山 口							
36	香 川			2/8				3/17 U16
37	徳 島					12/10		
38	愛 媛		11/9					
39	高 知					11/20		10/21 U16
40	福 岡	1/14			1/31			
41	佐 賀				3/13			
42	長 崎							
43	熊 本		2/22					
44	大 分							
45	宮 崎				11/23			
46	鹿 児 島	2/10					12/2	
47	沖 縄							

アスリート発掘育成プロジェクト・クリニック事業

都道府県別開催状況

		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
NO	会 場 数	32	19	18	18	19	22	20
1	北 海 道	U12・U15・U18	U13・U16		U13・U16	U16	U13	U16(92名)
2	青 森		U16		U13	U13		
3	岩 手			U16				
4	宮 城	U18			U16		U13	U13 (29名)
5	秋 田	U12				U16		
6	山 形		U13			U16	U13	U16
7	福 島	U15		U13			U16	
8	茨 城	U15		U16	U13	U13	U13	
9	香 川	U12	U16		U13	U13	U13	U13 (69名)
9	栃 木	U18	U16		U16			
10	群 馬	U18		U16				
11	埼 玉							
12	千 葉							
13	東 京		U16	U13		U13	U16	U13(36名)
14	神 奈 川	U12					U13	U13 (73名)
15	山 梨	U15				U16		
16	新 潟			U16	U13		U13	U16 (62名)
17	長 野	U15	U13					U13・U16
18	富 山	U12			U16	U13		
19	石 川	U15	U13			U16	U13	
20	福 井	U18	U16	U13				U13(47名)
21	静 岡			U16	U13			
22	愛 知				U16			
23	三 重	U18	U16	U13				
24	岐 阜	U12						
25	滋 賀	U18	U16	U13	U13			
26	京 都			U16			U13	
27	大 阪							
28	兵 庫						U13	
29	奈 良	U12						
30	和 歌 山	U15	U13					
31	鳥 取			U16				
32	島 根	U12						
33	岡 山		U13					
34	広 島	U18	U16		U13・U16	U13	U16	U16(56名)
35	山 口	U15		U13		U16	U13・U16	U16
37	徳 島		U13		U16		U16	U16
38	愛 媛	U15		U13		U16		U13
39	高 知	U18		U16		U16	U13	U13
40	福 岡						U13	U16
41	佐 賀	U15		U16		U16		
42	長 崎	U18						
43	熊 本				U13	U16	U13	U16 (39名)
44	大 分	U18						U13 (138名)
45	宮 崎	U18	U13			U13		
46	鹿 児 島	U12	U16	U13	U16	U13	U16	
47	沖 縄	U12	U16	U16	U16	U16	U13・U16	U13 (54名) U16